

福島第二原子力発電所からのお知らせ（2017年4月号）

1～4号機は燃料の安定冷却を継続しています。発電所の最新状況やさまざまな取り組みをお知らせします。

発電所で働く一人ひとりが 安全への思いを一つに災害ゼロに取り組みます

- 3月21日、当所構内において、安全への意識を高めることを目的とした「安全総決起集会」を開催しました。
- 発電所長の石井からは、「安全の原点は“ルールへの遵守”と“一人ひとりの危険予知”。作業現場では『本当に大丈夫か』と自身に問いかけるとともに、お互いに確認しあうことで、さらなる安全な現場をつくっていきましょう」と呼びかけました。
- 地域の皆さま方へご心配をお掛けしないよう、発電所が一丸となり、人身安全・設備のトラブル防止に努めてまいります。

++ 取り組みの一例（安全パトロール） ++

日頃から、発電所幹部による安全パトロールなどを通じて、作業現場で働く方とのコミュニケーションを図るとともに、危険箇所の抽出と改善、不安全な行動への指摘、良好事例の共有などを行っています。



災害ゼロに向けて一同が団結



33社、約350名が一堂に集まりました



現場で働くプロとして、安全宣言を遵守します

<安全宣言>

- 一、私達は、現場で働くプロとしての自覚と誇りを持ち、基本ルールの遵守と基本動作の励行を実践します。
- 一、私達は、作業着手前の現場における、安全点検を実施し、危険要因の排除と、日々のKY（危険予知）による危険感度向上により労働災害の撲滅に努めます。
- 一、私達は、「指示」・「復唱」・「再確認」を常に実行し、相互の意思疎通を図りコミュニケーション不足によるヒューマンエラーを防止します。
- 一、私達は、飲酒運転は絶対にしません。させません。また、交通ルールを守り、思いやりと譲り合いによる交通事故防止に努めます。

■富岡町で『復興の集い2017』が開催されました

4月1日に帰還困難区域を除き避難指示が解除された富岡町で、同月8日に『復興の集い2017』が開かれました。

メイン会場の富岡二中周辺では、富岡ゆかりのゲストなどによるステージイベントが催され、また歩行者天国となった夜の森地区の桜並木の下では華やかなよさこい踊りが繰り広げられました。

町内や避難先から多くの方が足を運ばれた『復興の集い』。福島第二原子力発電所の所員も、当日のイベント会場や駐車場でのお手伝いに参加させていただきました。地域の一員として、これからも福島への復興に向けた取り組みをすすめてまいります。

夜の森桜並木の下でのイベント



桜がほころびはじめた夜の森地区の桜並木に設けられた約300メートルの歩行者天国では、チーム富岡さくらYOSAKOI、富岡町ひよっこ連、とみおかWASSE、よさこい相双応援隊のメンバーによる演舞が披露されました。

富岡二中グラウンド会場に設けられたステージでは、俳優の杉良太郎さんや、川内村生まれで富岡町育ちのアーティスト 渡辺俊美さん、富岡町出身の俳優 庄野有紀さん、いわき市在住の漫談家 ケーシー高峰さんによる復興への願いを込めたイベントが催されました。



富岡二中でのステージイベント

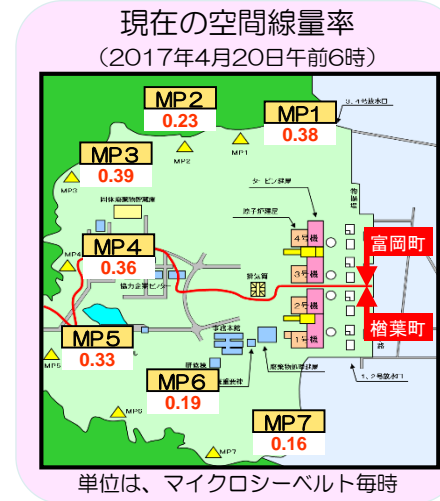
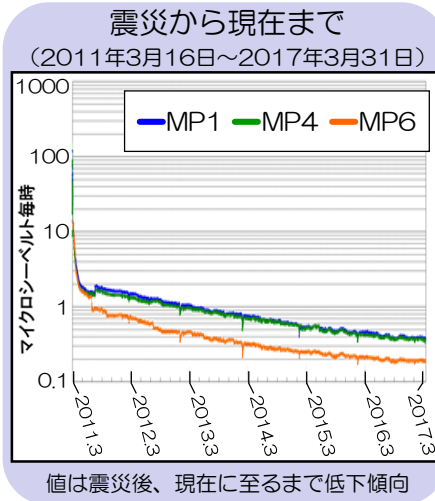
福島第二原子力発電所の所員も、富岡二中周辺で、イベント会場や駐車場での整理などのお手伝いに参加させていただきました。



福島復興への責任を果たすために、福島第二原子力発電所は引き続き燃料の安定冷却を継続してまいります。

発電所周辺の空間線量率

発電所敷地境界付近に設置している全7基のモニタリングポスト（MP）により、常時、空気中の放射線量の測定を行っています。



参考 原子力規制委員会 放射線モニタリング情報より
(2017年4月20日午前6時)

富岡町文化交流センター：0.197マイクロシーベルト毎時
(富岡町役場敷地内)
榎葉町役場：0.089マイクロシーベルト毎時

燃料の保管と冷却状況

- 燃料はすべて、1～4号機の使用済燃料プールで保管しています。
- プール水温度は上限の65℃に達しないよう、約30℃で管理し、常に監視しています。
- 冷却が停止した場合、65℃に達するまで5～7日と評価しています。

	1号機	2号機	3号機	4号機
保管している燃料の数	2,534体	2,482体	2,544体	2,516体
65℃までの到達時間 *4月1日現在の評価	123時間 (約5日)	178時間 (約7日)	182時間 (約7日)	183時間 (約7日)

■編集後記

3月30日、富岡町に複合商業施設「さくらモールとみおか」がグランドオープンしました。

夜の森の桜が満開になった4月中旬、家族でお花見♪。そのあと食事と買物で「さくらモール」に立ち寄ったところ、多くのお客さんと賑わっており、町内の憩いの場に活気が戻ったことを親子で喜びました。【w】



【お問い合わせ】福島第二原子力発電所 企画広報グループ
tel 0240-25-1353 受付時間(平日)午前9時～午後5時